

CP(カリキュラム・ポリシー)『教育課程編成・実施方針』

～夢を叶える科目選択～

【教育の内容】

『夢を実現させるために自分で考え、広い視野を持って学習する』

①自分の進路に合った科目選択 ⇒ 個別最適化

☆総合学科だからできること

学校の外での学びも取り入れる授業

学校間、校種間の壁を乗り越え互いに課題を共有

「おもしろい」「好き」「得意」を探究し、高い次元の学びへ発展

②高校の学びを進路に結びつける

☆高校の学びを自己の未来の創造につなげ、進路を切り拓いていく

③探究活動の充実 ⇒ 1年次「産業社会と人間」 2年「総合的な探究の時間」

☆多くの学校設定科目を設置

生徒の多岐にわたる進路選択のニーズ

に応えられるカリキュラムを設置

AP(アドミッション・ポリシー)『生徒募集方針』

～自主的な探究ができる人～

【求める入学者像】

『自らが学びたいことを自覚し、社会や地域に貢献しようとする生徒』

①自己の課題発見

☆学習面、部活動の共通の考え方

受動的な姿勢でなく、能動的に自己の立ち位置、責任を理解する生徒

向上心を持って課題の発見に取り組み、その課題の追究、解決に向かおうとする生徒

②地域貢献

☆在学中のボランティア活動などを通して

地域の発展を考え、スポーツや芸術や仕事において人と自然を思いやる生徒

社会を変革する創造力を備え、地域社会の発展に貢献しようとする生徒

長野市立長野高等学校『三つの方針』

DP(ディプロマ・ポリシー)『生徒育成方針』

～自立した18歳の育成～

【育成する人物像】

『いろいろな経験を通して向上心を持って自分自身を高めていく』

①全教育活動を通して 生徒の「高い知性」「豊かな心」「健やかな身体」を養う ②海外短期留学・留学生の受け入れを通して 国際社会で活躍できる資質を育てる

③挨拶・礼儀・清掃を通して 生徒の人間性を培う

④生徒主体の生徒会活動を通して 自主性を養い、他者と協働する

⑤外部の方々との活動を通して 学校の外に出て自分の枠を広げる

多文化理解、交流に努め、将来グローバルな視点でローカルに活動し、国際的な広い視点に立って地域の発展に貢献する生徒を育てる

同じ集団でだけでなく、多様な人との関わりの中で学ぶコミュニケーション力の育成

スポーツを通して、自己をみつめ社会性を身に付けて、地域に貢献

様々な経験を通し、多角的な見方ができるキャリア教育の充実

